

各位

会社名 **樺本興業株式会社**
 代表者名 取締役社長 香田 昌司
 (コード番号 8052 東証第1部)
 問合せ先 取締役 専務執行役員 春日部 博
 (TEL. 06-4795-8806)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月9日の決算発表時に公表した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の第2四半期(累計)業績予想を下記のとおり修正することといたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	2,650	2,800	1,850	295.47
今回修正予想(B)	57,000	3,050	3,250	2,150	343.40
増減額(B-A)	6,000	400	450	300	—
増減率(%)	11.8	15.1	16.1	16.2	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期第2四半期)	53,386	2,829	3,022	2,044	326.46

(2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	48,000	2,050	2,900	2,180	348.18
今回修正予想(B)	54,000	2,450	3,500	2,600	415.28
増減額(B-A)	6,000	400	600	420	—
増減率(%)	12.5	19.5	20.7	19.3	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期第2四半期)	50,545	2,141	2,907	2,163	345.52

2. 修正の理由

当企業グループの上半期の業績につきましては、半導体関連業界以外の民間設備投資需要が総じて予想水準まで低下しなかったこと、グループ全体の受注残高を順調に売上計上することができたことなどで、売上高がグループ全体で当初の予想以上に堅調に推移しております。これに加え、親会社の大口受注案件の工事の進捗が早めに進行しており、当初見込みに比し工事進行基準売上高が増額したことから、上半期の売上高が増加しております。これに伴い、利益面でも各利益が当初予想に比べ、大幅に増益となる見込みであります。また、これらを総合した業績は、過去最高であった前期実績を上回る状況です。このため、今回、連結・個別ともに業績修正を行うものであります。

なお、通期の業績予想につきましては現在精査中であり、本年10月30日の第2四半期決算発表時に公表させていただきます。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上